



## ▼ 平成26年度定期総会終了

外帆の本年度定期総会が5月17日土曜日無事終了いたしました。艇の入替や新規入会者の多い中、年々クラブの会員数が減り現在113名。これにはお年を召した方の脱会もあり、最盛期の半分になったクラブもあります。

現在外帆の会員の多くは50・60代が大半を占め早急な若手育成が望まれます。

## ▼ お披露目

5月25日に旧チャンピオン&クマキチ改めサウスウィンド&サントノーレの進水式(?)がクラブハウスで行われました。(写真裏面に掲載)

スタート予定は14時なのですが13時を回った頃にはぼちぼちと各艇が酒を担いで集まり始めサークリング状態。クラブハウスの奥のソファに陣取った10名ほどが時間を待たずにスタートすかさずリコールが出るも聞せず、それに追従するように次から次とスタートを切っていく。主催者側の猖々谷・住吉夫婦が挨拶を始めたのはもう2本目のビールを空けた後だった。

クラブハウスに入りきらないほどの会員が外帆恒例のサンデッキ(歩道路上)にまであふれかえる始末。先週行われた総会よりも集まったのではないかと。

クマキチ特製のオードブルと思いきや参加する人数にビビったのか五嶋軒製(クマママブログより)であった。たこ焼石川屋(旧ブルータス)の移動販売ではタコは小さかったが旨い旨いといつしか完売。

当日函館港に入港したニュージーランドからのゲスト夫婦も交え大いに賑わいだ日曜日でした。

## ▼ 喫煙されど禁煙

近年、喫煙者においては辛い日々を強いられております、駅・空港・病院・公共施設等の不特定多数が利用する場所での禁煙は当然のこと、昼休みに入った飲食店においても禁煙ブームを傘に禁煙時間なるものを設けて客の回転をスムーズにしている店舗も多々見られます。

我々50代の若者としては、幼い頃周りの大人は老若男女がいかなる場所も問わずプカプカしていたような気がします。(特に今では信じがたいが病院の待合室・学校の職員室・列車内等は常にモヤっていた気がする。)

中学時代にいたずらで始めたタバコも高校時代には人差し指と中指が黄色くなり、やれショッポだ缶ピースだハイライトだとニコチン・タールが多いほどカッコ良い風潮にまでなる始末。が、しかし最近では元々タバコを吸わない人・健康のために禁煙した人・タバコの値上げにより節制した人等々が多数派を占め、日本を挙げて禁煙ブームであります。

確かに煙草は百害あって一利無し、身体に悪い、副流煙で他人に迷惑を掛ける、ポイ捨てや寝たばこで火事を起こす、部屋中が黄ばむ等々悪いところを揚げればキリがない。

時代は2014年すでに人生の2/3を通り過ぎ、いまさらタバコをやめる気はないが会議や会合等を禁

煙でない居室で行うときには、「喫煙しても良いか?」の一声を発するのも喫煙者としては最低のマナーではないでしょうか?

禁煙権によりいつしか追いやられた喫煙者および隠れ喫煙者諸君、狭い・暗い・臭い喫煙ルームから抜け出すためにもそろそろ禁煙を考えますか・・・?

## \*\*\*アンカーライト\*\*\*

### 第19話 港放浪記「平館港」

このところ行っているのが平館港だ。かつては温泉も遠いし店も無くあまり面白くなかったのだが、最近港の前に食堂が出来、夜は居酒屋と化している。聞けば朝3時半ころから開いているとのこと。なるほど、遊漁船が多く、そのお客さんの朝飯を提供しているのだそうだ。

2011年、12年と続けて青函レースの無線中継のため勸進丸で立ち寄った。11年に入港した際はまだ食堂がなかった。歩いて20分ほどのところに町営温泉が出来、天気の良い日はそぞろ歩きにうってつけだ。夜は東北の片田舎の静けさが身を包み、止まった時間が永遠にながれるようだ。ず〜っと以前、25年くらい前だろうか、初めて入港したときのことだ。もちろん当時は町営温泉もあるはずがなく、現在の町営温泉のさらに山奥に不老不死温泉というのがあって歩いて行った記憶がある。温泉はどういった感じのものかはとうに忘れてしまったが、今もハッキリと記憶に残っているのが道すがら外にいた子供に温泉への道を尋ねたことだ。そのときその子がなにか一言教えてくれたのだ。

「〇〇〇」と。ほんとに一言だったのだがその一言が800%津軽なまりで、いわゆるイントネーションが完全無欠の津軽弁だったのだ。津軽弁バイリンガルを自負するおいらも口をあぐりと開いたままややしばらくカルチャーショックが抜けなかった。その子がなにをつぶやいたかはすっかり忘れてしまったのだが、現在はTVが普及したためかどこへ行っても子どもたちは標準語を話しまったくもって面白くもなんともない。かえって自分らの函館弁やお仲間のお姉さまの江良弁のほうが面白い。

あの時の子供はいま何処か。もう30才はどうに超えているだろう。そしていまでもあのときの津軽弁をしゃべってらんだべか?

夕方、くだんの食堂に行ってみると小上がりで村内の男女が7、8人も集まって合コン中である。われわれは一見さんらしくおとなしめにビールを注文し、聞けば鯛があるよとのことで刺身と煮付けを餌におおいに盛り上がったのは言うまでもない。そして勘定はというと我らがよく行っていたクラブ弁天に引けを取らぬ安さだったことを付け加えておこう。う〜ん、なかなかすてがたいなあ。平館港。